MASPRO

家に入る前のお留守番チェッカー 増設セット

EXTENSION SET for INDOOR-STATE CHECKER

取扱説明書

保証書付

HSRC2-ZS

家に入る前のお留守番チェッカー 見張っチャオ!

目次 ページ

安全上のご注意…… 2
使用上のご注意…… 5
増設について…… 6
各部のなまえ…… 7
使用する準備…… 8
本体を増設する…… 9
設置する…… 11
困ったときは……14
規格表 ……15
保証書 ……16

標準セットHSRC2-SETに増設して，警戒する場所を追加するためのセットです。
（増設セットをご使用になるには，別売の標準セットHSRC2-SETが必要です）

付属品
ACアダプター …… 1個
リモコンは付属していません。

本機は，防犯を保証する機器ではありません。
ご使用中に，人命・財産などに損害が生じても，当社は責任を負いかねますので，ご了承ください。

- 正しく安全にお使いいただくために，ご使用の前に，この「取扱説明書」をよくお読みください。
- この「取扱説明書」はいつでも見ることができる場所に保管してください。

安全上のご注意

ご使用の前に，この「安全上のご注意」をよくお読みください。

絵表示について

この「取扱説明書」には，製品を安全に正しくご使用いただき，ご使用になる方や他の人への危害，財産への損害を未然に防止するために，いろいろな表示がしてあります。
その表示と意味は次のとおりです。

⚠ 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	人が傷害を負う可能性が想定される内容，および，物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

	禁止の行為を示しています。
	行為を強制したり，指示したりする内容を示しています。

⚠ 警告

- ACアダプターは，AC100V以外の電源電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。
- ACアダプターのコードを傷つけたり，加工したり，無理に曲げたり，ねじったり，引っ張ったり，加熱したりしないでください。また，重いものを載せたり，熱器具に近付けたりしないでください。コードが破損して，火災・感電の原因となります。コードが傷んだ場合（芯線の露出や断線など），販売店にご連絡ください。そのまま使用すると，火災・感電の原因となります。
- ACアダプターの内部に，金属類や燃えやすいものなど，異物を入れないでください。火災・感電の原因となります。
- ACアダプターは，風通しの悪い場所で使用しないでください。風通しを悪くすると内部に熱がこもり，火災の原因となります。次のような使い方はしないでください。
  ・押入れ・本箱・天井裏など，風通しの悪い狭いところに押し込む。
  ・テーブルクロスを掛けたり，じゅうたんや布団の上に置いたりする。
  ・布や布団でおおったり，包んだりする。
- ACアダプターのカバーを取外したり，改造したりしないでください。また，ACアダプターの内部には触れないでください。火災・感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は，必ず販売店にご連絡ください。
- ACアダプターに水をかけたり，濡らしたりしないでください。ACアダプターの上に水や薬品の入った容器を置かないでください。水や薬品が中に入った場合，火災・感電の原因となります。また，ペットなどの動物が，ACアダプターの上に乗らないようにご注意ください。尿や糞が中に入った場合，火災・感電の原因となります。
- ACアダプターを風呂場・シャワー室などで使用しないでください。火災・感電の原因となります。
- 濡れた手で，ACアダプターを抜差ししないでください。感電の原因となります。
- 雷が鳴出したら，ACアダプターには触れないでください。感電の原因となります。

安全上のご注意 つづき

⚠ 警告

- 万一，ACアダプターの内部に，異物や水が入った場合，ACアダプターをACコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると，火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
- 万一，ACアダプターを落としたり，破損したりした場合，ACアダプターをACコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると，火災・感電の原因となります。
- 万一，煙が出ている，変な臭いや音がするなどの異常状態のまま使用すると，火災・感電の原因となります。すぐにACアダプターをACコンセントから抜き，煙や臭いがなくなるのを確認して販売店にご連絡ください。お客様による修理は危険ですから，絶対におやめください。
- ACアダプターは，必ず「家に入る前のお留守番チェッカー」の本体**HSRC2**にご使用ください。他の機器または他メーカーの製品と組合わせて使用しないでください。火災の原因となります。
- ACアダプターは，ACコンセントに根元までしっかりと差込んでください。隙間があるとゴミがたまり，火災の原因となります。また，ACアダプターは定期的にACコンセントから抜いて掃除してください。

⚠ 注意

- ACアダプターは，湿気やほこりの多い場所，調理台や加湿器の近くなど，油煙や湯気などが当たるような場所で使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- ACアダプターは，温室やサンルームなどの，高温で湿度の高い所で使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- ACアダプターをACコンセントから抜くときは，コードを引っ張らないでください。コードが傷つき，火災・感電の原因となることがあります。必ずACアダプターを持って抜いてください。

- 「家に入る前のお留守番チェッカー」の本体**HSRC2**を移動させる場合，必ずACアダプターをACコンセントから抜いてください。コードが傷つくと，火災・感電の原因となることがあります。
- お手入れは，安全のため，必ずACアダプターをACコンセントから抜いて行なってください。感電の原因となることがあります。
- 長期間，使用しないときは，安全のため，必ずACアダプターをACコンセントから抜いてください。そのままにしておくと，火災の原因となることがあります。
- 雷の発生が予想されるときは，前もって，ACアダプターをACコンセントから抜いてください。落雷によって，火災の原因となることがあります。

安全上のご注意 つづき

電池について

⚠ 警告

- 電池は，お子様の手の届く場所に放置しないでください。飲込むと窒息し，死亡の原因となります。
- 電池は，加熱したり，分解したり，充電したり，火や水の中に入れたり，金属物と接触させたりしないでください。電池の破裂・液もれにより，火災・けがや周囲を汚損する原因となります。

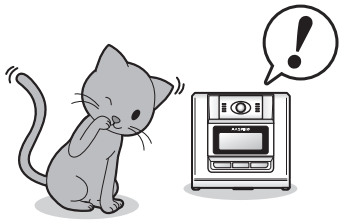
⚠ 注意

- 指定以外の電池は使用しないでください。また，新しい電池と古い電池や種類の異なる電池をいっしょに使用しないでください。電池の破裂･液もれにより，火災･けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

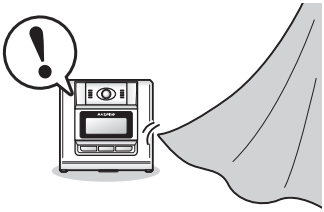
- 電池は，極性表示（プラス⊕とマイナス⊖の向き）に注意して，指定表示どおりに入れてください。間違えると，電池の破裂･液もれにより，火災･けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
- 本機を長期間使用しない場合，必ず電池を取出してください。電池を入れたまま放置すると，液もれにより，火災･けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
- 万一，電池の液もれが起こったら，販売店にご相談ください。また，液が目に入ったり，身体についたりしたときは，こすらずにきれいな水で洗い流して，すぐ医師にご相談ください。

使用上のご注意

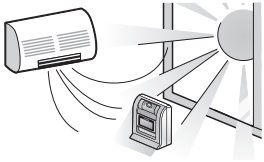
本体は，犬，猫，鳥などのペットや炊飯器，電気ポットなどの蒸気も感知します。



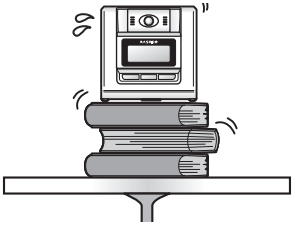
本体の前に動くものがあると，感知します。



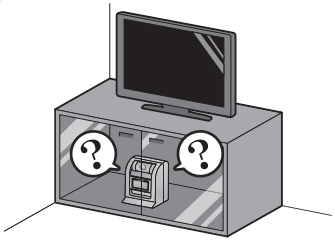
直射日光など強い光が当たる場所や，エアコンの風が直接当たる場所に本体を設置しないでください。誤作動の原因となります。



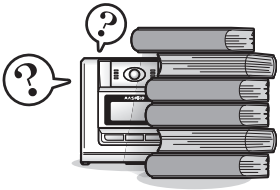
不安定な場所に本体を設置しないでください。誤作動の原因となります。



本体の前にガラスがあると感知できません。



本体の前に障害物があると，感知できる範囲が狭くなったり，感知できなくなったりします。



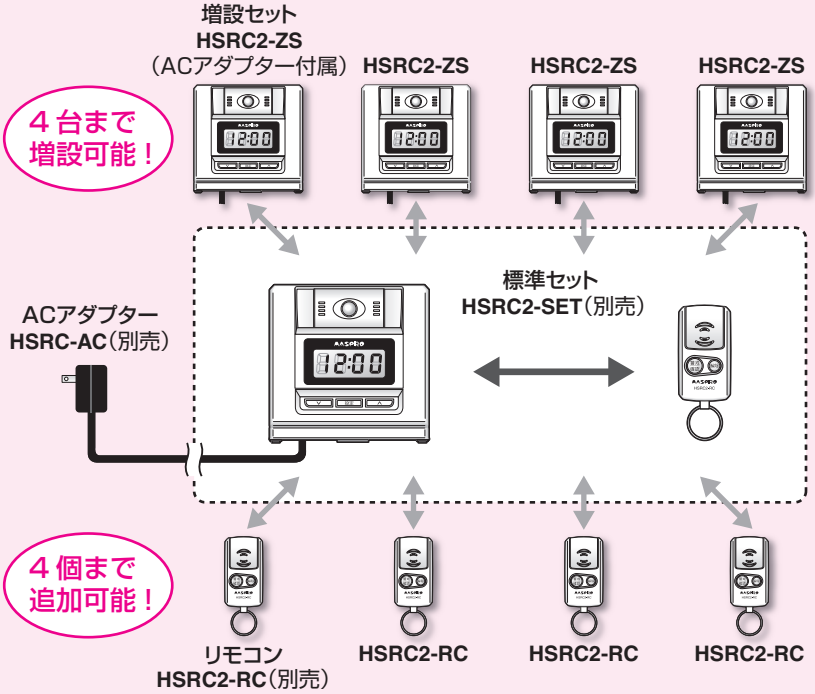
人と室内の温度差がなかったり，使用温度範囲(0〜⊕40℃)から外れたりすると，感知できる範囲が狭くなったり，感知できなくなったりすることがあります。

高温・高湿となる場所で本体やリモコンを使用しないでください。故障の原因となります。

増設について

標準セットHSRC2-SETの本体を親機として，本体，リモコンを，それぞれ，4台まで増設，追加して連動できます。
標準セットの本体とあわせて，最大5か所まで，留守中の侵入者の有無を確認することができます。

ご注意	●増設して連動させる場合，標準セット，増設セットの本体すべてをACアダプターで作動させる必要があります。 （標準セットは，別売のACアダプター**HSRC-AC**が必要です） ●増設した場合，警戒の開始や解除の連動に，約2分かかることがあります。



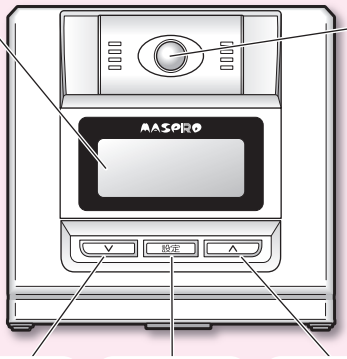
ご注意	複数のリモコンを同時に操作しないでください。同時に操作すると，信号が干渉して，すべてのリモコンで標準セットの本体と通信できなくなることがあります。

各部のなまえ

本体 HSRC2

ACアダプターを付属しています。

前面



表示部

- 本体を増設するとき，使用します。（p.9，10参照）
- 時刻を表示します。（p.12参照）
- 感知範囲を確認するとき，使用します。（p.13参照）
- 警戒を解除したとき，感知したか表示します。

センサー部

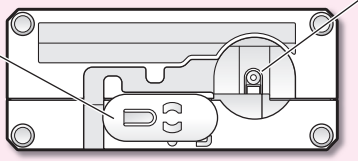
人と周囲の温度差で人を感知します。（p.11参照）

ご注意 センサー部のレンズには触れないでください。故障の原因となります。

∨ボタン　設定ボタン　∧ボタン

- 本体を増設するとき，使用します。（p.9，10参照）
- 時刻を合わせるとき，使用します。（p.12参照）

底面



転倒防止板

本体が転倒しないようにします。（p.13参照）

ACアダプター接続端子

付属のACアダプターを接続します。（p.8参照）

増設に関すること以外（本体の操作方法など）については，別売の標準セットHSRC2-SETの取扱説明書をご覧ください。

使用する準備

傾きセンサーを内蔵しているため，本体を振ると音がしますが，異常ではありません。

ACアダプターを接続しましょう

ご注意

標準セットの本体は，別売のACアダプター**HSRC-AC**で作動させてください。
増設した場合，標準セットと増設セットの本体の間で，一定間隔で通信をします。
このため，単3形アルカリ乾電池では作動時間が短くなります。

❶増設セットの本体と，別売の標準セットの本体を手元に準備します。

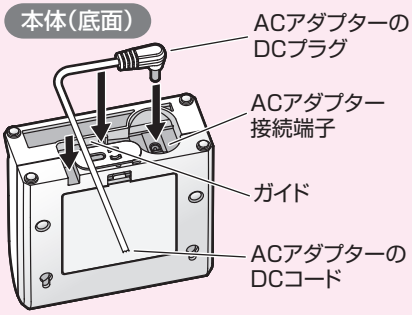
❷増設セットの本体底面のACアダプター接続端子に，付属のACアダプターのDCプラグを接続します。

❸増設セットの本体底面のガイドに，ACアダプターのDCコードを収納します。

❹標準セットの本体底面のACアダプター接続端子に，別売のACアダプター**HSRC-AC**のDCプラグを接続します。

❺標準セットの本体底面のガイドに，ACアダプターのDCコードを収納します。

❻ACアダプターをACコンセントに差込みます。



停電のときは

- ACアダプターのみで作動させると，停電のときに本体の作動を停止します。
  （停電復旧後，約10秒で強制的に警戒を開始します）
- 単3形アルカリ乾電池を入れておくと，停電時も作動します。
  （電池の入れ方は，別売の標準セット**HSRC2-SET**の取扱説明書をご覧ください）

本体を増設する

本体の増設やリモコンの追加をするときは，本体やリモコンすべてを登録し直す必要があります。

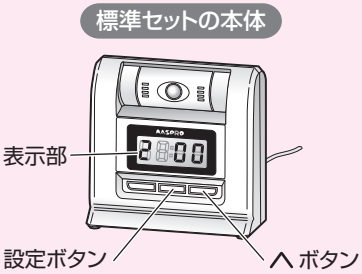
1．標準セットの本体を増設設定(待受状態)にしましょう

❶標準セットの本体に接続したACアダプターがACコンセントに差込まれていることを確認します。
- ●約**10秒**すぎると，標準セットの本体表示部が右図のように点滅します。

❷標準セットの本体の「**設定**」**ボタン**を，**2秒**以上，押します。
- ●標準セットの本体表示部の左端に「**1**」が点滅します。

❸標準セットの本体の「**へ**」**ボタン**を，**2秒**以上，押します。
- ●標準セットの本体表示部の左端に「**2**」が点滅します。

❹標準セットの本体の「**設定**」**ボタン**を押します。
- ●標準セットの本体表示部の左端が「**2**」の点滅から点灯に変わり，右に「**00**」が点滅します。



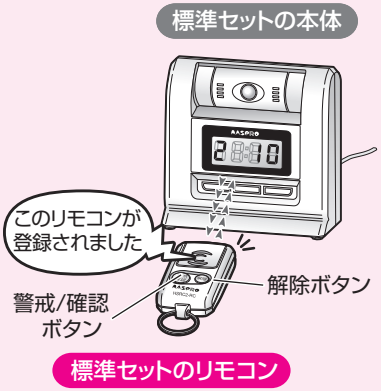
❺標準セットの本体に登録されている本体・リモコン情報がすべて消去され，増設設定(待受状態)になります。

ご注意	標準セットの本体を増設設定(待受状態)にすると，登録されている本体・リモコン情報がすべて消去されますから，標準セットのリモコンと，増設セットの本体や追加するリモコンすべてを登録する必要があります。

2. 標準セットのリモコンを登録しましょう

標準セットのリモコンの「**警戒/確認**」**ボタン**と「**解除**」**ボタン**を同時に押します。
- ●リモコンから「**ピッ**」と音がします。
- ●リモコンから「**このリモコンが登録されました**」と音声ガイドが流れます。

ご注意	● 標準セットの本体が増設設定(待受状態)になっていない場合，「**登録できません**」と音声ガイドが流れます。 ● 電池の交換の音声ガイドが流れたら，必ず電池を交換してください。交換しないと登録できません。



本体を増設する つづき

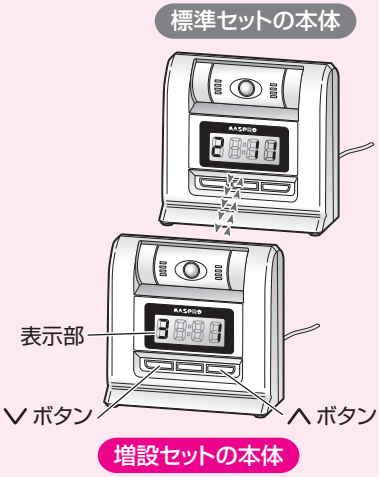
3. 増設セットの本体を登録しましょう

ご注意
- 増設セットと標準セットの本体を間違えないように登録してください。
- 増設できる本体は，最大4台です。

❶増設セットの本体に接続したACアダプターがACコンセントに差込まれていることを確認します。
- ●約**10秒**すぎると，増設セットの本体表示部が右図のように点滅します。

❷増設セットの本体の「**∨**」**ボタン**と「**∧**」**ボタン**を同時に押します。
- ●増設セットの本体表示部の左端に「**3**」が点灯します。
- ●増設セットの本体表示部の右端に，増設した本体の順番（「**1**」～「**4**」のいずれか）が点滅します。
（約**60秒**すぎると，時刻表示に戻ります。）

❸複数増設する場合，同じ手順で，増設セットの本体すべてを標準セットの本体に登録します。



別売のリモコン**HSRC2-RC**を追加する場合，「4.増設を完了しましょう」の前に，登録してください。（詳しくは，別売のリモコン**HSRC2-RC**の取扱説明書をご覧ください）

4. 増設を完了しましょう　重要

標準セットのリモコンと増設セットの本体の登録が済んだら，標準セットの本体の「**設定**」**ボタン**を押して増設を完了します。
（時刻表示に戻ります）

ご注意
登録が済んだら，必ず標準セットの本体の「**設定**」**ボタン**を押してください。
押さないと，本体やリモコンが正しく登録されません。

設置する

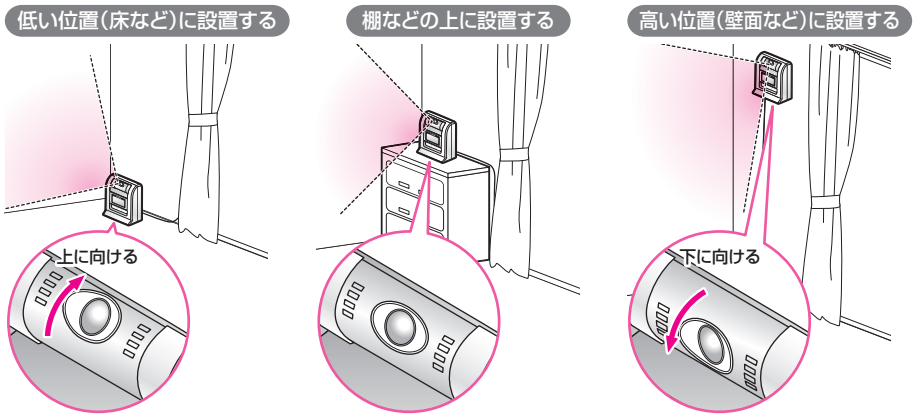
設置する前に　重要

センサー部の感知範囲について

●感知角度は，センサー部の前面方向で，**左右，上下 約90°**です。
●感知距離は，センサー部の前面方向で，**最大5m**です。

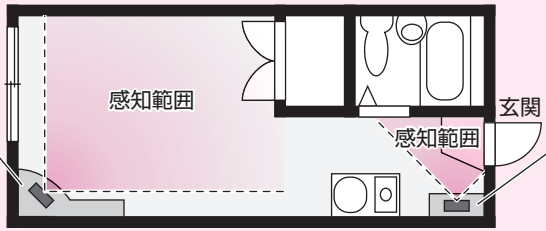
●センサー部は，上下に回転できますから，設置場所によって，センサー部の向きを調整できます。

ご注意　センサー部のレンズには触れないでください。故障の原因となります。



増設例（ワンルームマンションの間取り図での例）

例えば…
標準セットを
お部屋が
警戒できる
場所に



例えば…
増設セットを
玄関が
警戒できる
場所に

ご注意　p.5「使用上のご注意」の場所には設置しないでください。

設置する つづき

1. 時刻を合わせましょう

標準セットと増設セットの本体の時刻を合わせます。

❶ 本体の「**設定**」**ボタン**を，**2秒**以上，押します。
- 表示部の左端に「**1**」が点滅します。

❷ 本体の「**設定**」**ボタン**を押します。
- 表示部の「**12**」**(時)**の表示が点滅します。

❸ 本体の「**∨**」**ボタン**と「**∧**」**ボタン**で，「**時**」を合わせます。

❹ 本体の「**設定**」**ボタン**を押します。
- 表示部の「**00**」**(分)**の表示が点滅します。

❺ 本体の「**∨**」**ボタン**と「**∧**」**ボタン**で，「**分**」を合わせます。

❻ 時刻を合わせたら，本体の「**設定**」**ボタン**を押します。
- 時刻合わせが完了し，「**時**」と「**分**」の点滅が止まります。

ご注意 時刻は，ACアダプターを抜くとリセットされます。リセットされた場合，時刻を合わせ直してください。

設置する つづき

2. 感知範囲を確認しましょう

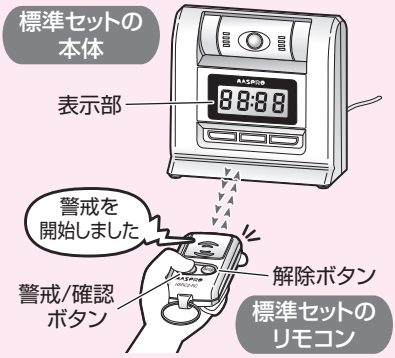
本体の表示部で感知範囲を確認できます。

❶標準セットの本体に，標準セットのリモコンを向けて，リモコンの「**警戒/確認**」**ボタン**を，**2秒**以上，押します。
●リモコンから「**ピッ，ピピッ**」と音がします。
❷警戒を開始して，リモコンから「**警戒を開始しました**」と音声ガイドが流れます。
❸標準セットや増設セットの本体の周囲を移動すると，下表のように，感知範囲かどうかを，約5分間，標準セットや増設セットの本体の表示部で確認できます。
（約5分すぎると，時刻表示に戻ります）

感知しているとき	88:88 点滅
感知していないとき	88:88 点滅

ご注意

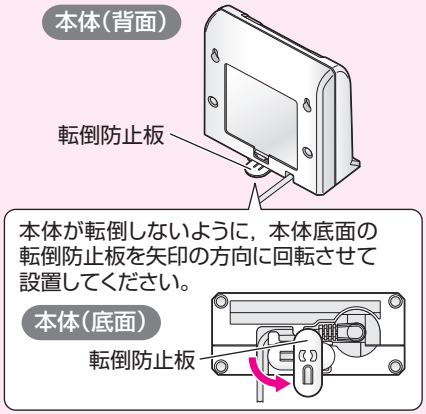
●**感知範囲かどうか確認できるのは，約5分間です。**再度，確認したいときは，リモコンの「**解除**」**ボタン**を，**2秒**以上，押して，警戒を解除してから，上記❶～❸を行なってください。
●警戒の開始や解除の連動に，約2分かかることがあります。



3. 本体を設置しましょう

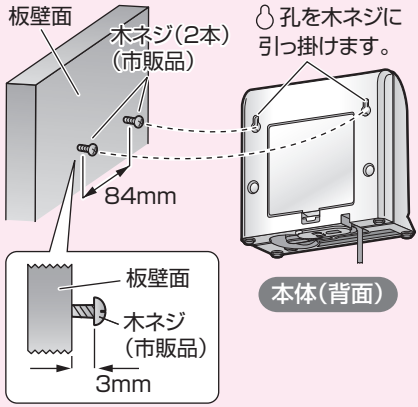
据置きする場合

本体底面の転倒防止板を回転させて，設置します。

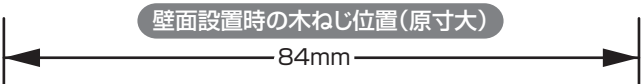


壁面に設置する場合

市販のφ3mmの木ねじで，板壁面に取付けることができます。



壁面設置時の木ねじ位置（原寸大）



困ったときは(増設設定のとき)

症状	対象	考えられる原因	処置	ページ
本体を増設(登録)できない。	本体	標準セットの本体にACアダプターが接続されていない。	標準セットの本体にACアダプターを接続してください。	p.8
		増設セットの本体にACアダプターが接続されていない。	増設セットの本体にACアダプターを接続してください。	
		増設セットの本体を正しく操作していない。	「∨」ボタンと「∧」ボタンを同時に押してください。	p.10
		増設できる本体の台数(4台)を超えている。	増設できる本体の台数(4台)を超えないようにしてください。	
		標準セットの本体が増設設定(待受状態)になっていない。	標準セットの本体を増設設定(待受状態)にしてください。	p.9
標準セットのリモコンを登録できない。	リモコン	電池が入っていない。	電池を入れください。	※
		電池が消耗している。	新しい同じ種類の電池に交換してください。	
		電池の極性(⊕, ⊖)が逆になっている。	極性表示に合わせて電池を入れてください。	
		リモコンを正しく操作していない。	「警戒/確認」ボタンと「解除」ボタンを同時に押してください。	p.9
	本体	標準セットの本体が増設設定(待受状態)になっていない。	標準セットの本体を増設設定(待受状態)にしてください。	
標準セットと増設セットの本体の間で通信できない。	本体	標準セットの本体にACアダプターが接続されていない。	標準セットの本体にACアダプターを接続してください。	p.8
		増設セットの本体にACアダプターが接続されていない。	増設セットの本体にACアダプターを接続してください。	
		本体の間に金属物など通信を妨げる障害物がある。	障害物を取除く, または, 設置場所を変えてください。	——

※ 別売の標準セット**HSRC2-SET**の取扱説明書をご覧ください。

増設に関すること以外(本体の操作方法など)については, 別売の標準セット**HSRC2-SET**の取扱説明書をご覧ください。

規格表

本機を使用できるのは，日本国内のみです。海外では使用できません。

●本体

MASPRO

項目 Items		規格
センサー感知角度 Sensor Angle	水平方向 Horizontal	約90°（右：約45°，左：約45°）
	垂直方向 Vertical	約90°（上：約45°，下：約45°）
センサー感知距離 Sensor Distance		最大5m
使用温度範囲 Temperature Range		0～⊕40℃
使用電源 Power Requirements		DC3.3V（ACアダプター使用）　※1 [DC3V（単3形アルカリ乾電池4本使用）]　※2
消費電力 Power Consumption		通信時：0.5W以下　待機時：0.2W以下
外観寸法 Dimensions		107（H）×109（W）×46（D）mm
質量（重量） Weight		約170g（単3形アルカリ乾電池，ACアダプター含まず）

※1 増設した場合，単3形アルカリ乾電池では作動時間が短くなりますから，付属のACアダプターをご使用ください。
※2 単3形アルカリ乾電池を入れておくと，停電時も作動します。

●ACアダプター

MASPRO

項目 Items	規格
1次電圧 Primary Voltage	AC100V　50・60Hz
出力電圧 Output Voltage	DC3.3V
使用温度範囲 Temperature Range	0～⊕40℃
外観寸法 Dimensions	70（H）×49（W）×32（D）mm（突起部含まず　DCコード長 約1.8m）
質量（重量） Weight	約130g

マスプロの規格表に絶対うそはありません。保証します。

製品向上のため　仕様・外観は変更することがあります。

家に入る前のお留守番チェッカー　増設セット

MODEL **HSRC2-ZS**

保証書

お客様ご住所

TEL.　　—　　—

★お客様お名前

様

★保証期間（販売店記入欄）

お買上げ日　　年　　月　　日から1年間

★販売店・住所（販売店記入欄）

TEL.　　—　　—

見本

★印の欄にご記入のない場合，または，販売店の発行した，お買上げ日，販売店名を確認できる証明書（領収書など）のない場合，無効になります。本書は再発行いたしませんから，紛失しないよう大切に保管してください。

無料修理規定

持込修理

○ 取扱説明書などの注意にしたがった正常なご使用状態で，保証期間中に故障した場合，お買上げの販売店に本製品と本書をご持参，ご提示のうえ，修理をご依頼ください。無料修理させていただきます。

○ 次のような場合，保証期間中でも有料修理になりますから，ご注意ください。

- 本書のご提示がない場合。
- 本書に，お客様お名前，お買上げ日，販売店名の記入のない場合，または，販売店の発行した，販売店名を確認できる証明書（領収書など）のない場合。
- 本書の字句を書換えられた場合。
- 火災，地震，風水害，落雷，その他の天災地変，公害，塩害，ガス害，異常電圧などによる故障および損傷。
- ご使用上の誤りによる故障および損傷。
- 不当な修理や改造による故障および損傷。
- お買上げ後の取付場所の移設，輸送，落下などによる故障および損傷。
- 他の機器などにより誘発する故障および損傷。
- 一般家庭用以外（例えば業務用や車両・船舶への搭載など）に使用されたときの故障および損傷。
- 設置工事，施工の不備によって生じた故障および損傷。

○ 本書は日本国内に限り有効です。（This warranty is valid only in Japan.）

本書に明示した期間および条件で，無料修理をお約束します。保証期間経過後の修理については，お買上げの販売店にお問合わせください。修理によって機能が維持できるときは，お客様のご要望により，有料修理いたします。

＝マスプロ電工株式会社＝

本社 〒470-0194（本社専用番号）愛知県日進市浅田町上納80

営業推進部　TEL名古屋（052）802-2244

だ・か・ら eco　環境負荷物質を抑止

特定有害物質使用規制（RoHS指令）対応

＝マスプロ電工＝

本社　〒470-0194（本社専用番号）愛知県日進市浅田町上納80

インターネットホームページ　www.maspro.co.jp

技術相談　ナビダイヤル®　**0570-091119**

固定電話からは全国一律料金でご利用いただけます

IP・PHS（ナビダイヤルが利用できない）電話からは **052-805-3366**

受付時間　9～12時，13～17時（土・日・祝日，当社休業日を除く）

技術相談以外は，お近くの支店・営業所にお問合わせください。

営業部　支店・営業所

首都圏（シ）	(03)3499-5632	下　関	(083)255-1130	津	(059)234-0261	前　橋	(027)263-3767
西日本（シ）	(082)230-2359	広　島（支）	(082)230-2351	岐　阜	(058)275-0805	水　戸	(029)248-3870
中日本（シ）	(06)6632-1144	松　江	(0852)21-5341	豊　橋	(0532)33-1500	宇都宮	(028)636-1210
北日本（シ）	(022)786-5062	岡　山	(086)252-5800	静　岡	(054)283-2220	仙　台（支）	(022)786-5060
福　岡（支）	(092)551-1711	松　山	(089)973-5656	松　本	(0263)57-4625	郡　山	(024)952-0095
沖　縄	(098)854-2768	高　知	(088)882-0991	福　井	(0776)23-8153	盛　岡	(019)641-1500
鹿児島	(099)812-1200	高　松	(087)865-3666	金　沢	(076)249-5301	秋　田	(018)862-7523
宮　崎	(0985)25-3877	大　阪（支）	(06)6635-2222	関　東（工）	(03)3499-5631	青　森	(017)742-4227
熊　本	(096)381-7626	姫　路	(079)234-6669	首都圏電材（営）	(03)5469-5521	札　幌	(011)782-0711
長　崎	(095)864-6001	神　戸	(078)231-6111	東　京（支）	(03)3409-5505	釧　路	(0154)23-8466
北九州	(093)941-4026	京　都	(075)646-3800	新　潟	(025)287-3155	旭　川	(0166)25-3111
		東　海（工）	(052)804-6262	横　浜	(045)784-1422		
		名古屋（支）	(052)802-2233	八王子	(042)637-1699		
				千　葉	(043)232-5335		
				さいたま	(048)663-8000		

（営）：営業グループ
（シ）：システム営業グループ
（工）：工事グループ

AUG., 2011

2K56-533

B・18-5533-1T